



ノロウイルス感染症とインフルエンザについて

ノロウイルス感染症の流行のピークは毎年12月です。潜伏期間は通常1~2日、主な症状は嘔気・嘔吐及び下痢、血便はなく、嘔吐・下痢は1日数回から多いときには10回以上のこともあります。感染経路にはヒト-ヒト間の直接あるいは間接的な接触による接触感染や飛沫感染、食物や水分を経口摂取することによる経口感染等があります。非常に感染力が強いことはよく知られていて、病院や学校、福祉施設等の集団生活施設等においてしばしば集団感染することも珍しくありません。昨年はGⅡ. 2遺伝子を保有するウイルスによってノロウイルス感染症の流行は全国的に2006年以来の大きな流行となりましたが、2017年の秋以降に患者由来検体から検出されるノロウイルスは、GⅡ. 4遺伝子を保有するものに変っており、しばらくは患者数の増加が続くと思われませんが、**2017年のノロウイルスの流行はそれ程大きなものとはならないと予想されます。**

次に**インフルエンザ**の流行についてです。薬局サーベイランス (<http://prescription.orca.med.or.jp/kanjyasuikei/index.html>)によると、今シーズン(2017/2018年シーズン)のインフルエンザの推定患者数は、11月下旬の第47週(11月20~26日)に全国的な流行開始の基準値(週当たりの推定患者数3万人)を超え、昨シーズンに引き続いて11月中旬に流行が始まりました(図)。中津医療センターでは、毎年病棟や施設内でのインフルエンザのアウトブレイクを経験しています。**これまでの全てのアウトブレイク事例において、インフルエンザウイルス伝播の中心は職員でした。**インフルエンザの患者数は、これから増加してきますが、流行シーズン中は正しくマスクを装着して、インフルエンザウイルスをもらったり、**周囲に伝播させたりしないように心がけてください。**(感染管理室 安井良則)

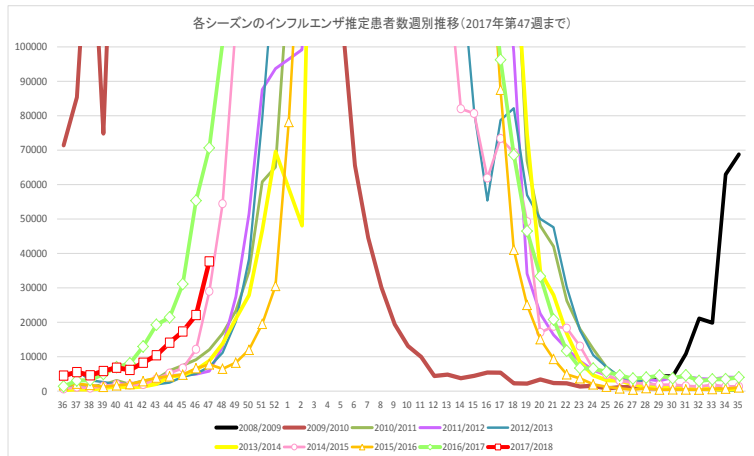


図. 過去7シーズンと今シーズン(2017/2018年シーズン)の第36~第47週までのインフルエンザ推定患者数の週別推移(薬局サーベイランス (<http://prescription.orca.med.or.jp/kanjyasuikei/index.html>)より)

チーム医療推進カンファレンス番外編 秋祭り開催!

中津病院内の多職種チームの協働やより質の高い医療の提供を目的として「チーム医療活動協議会」が数年前に立ち上がり、ここ数年は**チーム医療推進カンファレンス**を、年2回ワークショップ形式で開催してきました。

今年は少し趣向を変えて、専門・認定看護師を中心にそれぞれのチームの活動紹介を【**秋祭り**】という形で開催することとなり、11月4日(土)南棟2階講堂で開催しました。**5つのチーム(①感染対策チーム、②褥瘡チーム、③慢性期チーム、④急性期チーム、⑤がん診療支援チーム)がそれぞれ趣向を凝らしたブースを開き、非常に盛り上がるイベントとなりました。**

感染対策チームからは【微生物を見てみよう!】【よく分かる胸し読影解説】の2つの出し物を準備。顕微鏡で微生物をのぞいては「オオ〜」「見えた〜!」の歓声が上がり、ICT寺西Drによる胸し読影解説も多くの皆さんが熱心に聴いて下さるなど、大いに盛り上がりました。ICTブースに来ていただいた皆さんには【抗菌薬略号早見表】をおみやげにお渡ししましたが、こちらも大人気でした。このイベントをきっかけに感染対策に興味を持ち、次世代のICTメンバーとして活躍して下さる方が誕生すると嬉しいな〜と思っています。来ていただいた皆さん、本当にありがとうございました!! (感染管理室 堀越敦子)

チーム医療推進カンファレンス 秋祭り
プロフェッショナル 中津の流儀
~プロフェッショナルの知識に触れてみませんか?~
年2回ワークショップ形式で行ってきた「チーム医療推進カンファレンス」の番外編ということで、今年度は医療チームおよび専門・認定看護師の活動報告の場として【秋祭り】を開催することになりました。物々の秋にちなみですが、寒い気配が降り込んでくるので皆さんぜひご参加下さい!
日時:平成29年11月4日(土) 13:00~16:00
場所:南棟2階 講堂
対象:全職員(どなたでも参加OK)
*参加費無料(おみやげ完結)
各ブースの予定項目
感染対策チーム:微生物観察(顕微鏡)・オースメイ体験
褥瘡チーム:褥瘡ケアの最新情報
慢性期チーム:最新コーデック・各種認知症検査(採血・尿・唾液)
急性期チーム:ウィルス検査・インフルエンザ検査
がん診療支援チーム:がん検診・がん予防
*参加費無料(おみやげ完結)
各分科ご所属のチーム・個人を支援し「1歩も2歩ものご参加が待っています!」
*主催:中津医療推進協議会(感染管理室・ICU・ICN)

微生物を見てみよう! コーナー

グラム陽性菌・陰性菌・結核・カンピロバクターなどを見ていただきました!



Dr 寺西のよく分かる胸し読影解説コーナー

結核、インフルエンザ肺炎、ニューモシスチス肺炎をわかりやすく解説!

